

は181億7,851万円

一般会計

一般会計

平成元年度が始まりました。四月から向こう一年間の市政の基本となる予算についてのあらましをご紹介します。

予算総額は、百八十一億七千八百五十一万円です。(1)市民のくらしを守り健康と福祉の向上 (2)住みよい生活環境の整備 (3)心の豊かさをはぐくむ教育文化の充実の三項目を柱としたふるさとづくりのための予算となっています。

活力と潤いのあるふるさとづくり

歳出

歳出予算とは、一年間の収入を見込んだうえで、何のためにお金を使っていくかを決めるのです。

平成元年度の一般会計予算額は百五億五千万円で、目的別に見てみますと民生費が二十三億六千四百五十二万二千円、二二・五％、土木費が十九億四千七百四十三万四千円、一八・五％、総務費が十三億六千二百二十七万六千円、一三・〇％、教育費が十五億五千九百四十四万五千円、一四・三％、衛生費が九億四千二百二十二万九千円、九・〇％、消防費が五億一千二百四十六万八千円、四・九％などとなっています。

平成元年度の主要な事業は、老人友愛訪問活動事業、シルバー人材センターの運営、盲人ガイドヘルパー派遣、新害虫防除対策事業、中小企業振興融資制度保証料補助、京都府防災無線端末局設置、自転車駐輪場建設、市民ふれあい広場管理委託、小学校屋外運動場夜間照明設置、生涯学習

歳入

歳入予算とは、市が行ういろいろな事業をまかなう財源をいいます。

歳入の主なものは、市税、地方交付税、国・府支出金、市債です。市税は五十九億三千五百八十八万八千円で全体の五六・二％、地方交付税は十五億三千九百九十九万二千円、一六・六％、国庫支出金は九億二千三百九十九万二千円で八・八％、府支出金は三億一千三百四十四万七千円で三・〇％、市債は五億八千八百万円で五・五％などとなっています。

平成元年度予算は、京都国体に結集された市民のエネルギーを、今後のふるさとづくりの年として、スポーツの一層の振興、活力と潤いのあるふるさとづくりに応える諸施策について、積極的な予算計上となりました。

- ▷西向日コミュニティセンター管理運営委託等
地区コミュニティセンター管理費 1,479万円
- ▷(仮称)物集女コミュニティセンター建設費 5,570万円
- ▷外国人講師による語学(英会話)講座の開設等公民館運営費 3,014万円



- ▷音楽コンサート・「美しい本」展の開催、BGM有線放送の導入及び図書購入等図書館管理運営費 3,258万円
- ▷文化振興計画の策定等文化振興事業費 478万円
- ▷遺物(鏡)のレプリカ製作等文化資料館運営費 1,870万円
- ▷「向日市の文化財」発行及び埋蔵文化財センターの運営補助等文化財保護事業費 6,692万円
- ▷埋蔵文化財事務所建設費 6,075万円



- ▷物集女城調査費 100万円
- ▷整備基本計画に係る発掘測量調査等 457万円
- ▷競技用備品購入等市民体育館管理運営費 4,043万円
- ▷市民プール建設調査費 100万円
- ▷小学校屋外運動場夜間照明設置 840万円

教育と文化

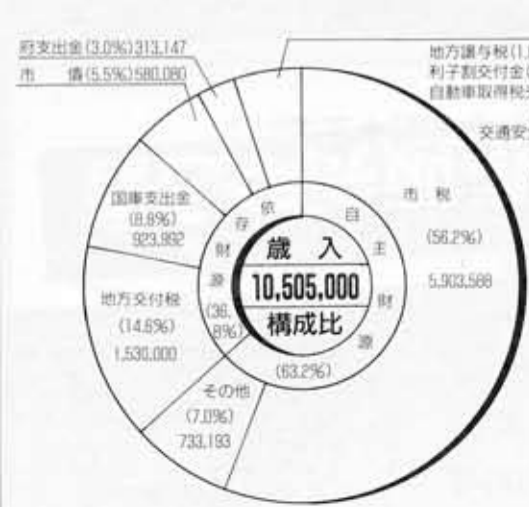
- ▷幼稚園就園奨励事業 5,416万円
- ▷交通指導員配置個所の増設・交通指導整理業務委託等通学路安全対策事業 336万円
- ▷学校備品の充実・進路指導補助(中学校)の増額・学校施設の整備等小・中学校の管理運営費 26,667万円
- ▷給食用食器の一部更新等学校給食管理費 756万円
- ▷心臓病二次検診の実施等健康管理費 4,187万円



- ▷障害児学級費 316万円
- ▷指定校研究発表等教育研究費 993万円
- ▷第2向陽小学校大規模改造事業費 4,460万円
- ▷就学困難児童・生徒保護費 1,170万円
- ▷修学旅行・遠足補助及びクラブ活動助成等の教育助成費 3,504万円
- ▷向陽小学校屋内運動場建設費 18,199万円
- ▷生涯学習モデル市町村事業費等 694万円
- ▷京都府野外活動指導者研修会の開催等青少年健全育成費 340万円
- ▷特殊健康診断の実施等留守家庭児童教育成事業費 5,899万円
- ▷女性行動計画策定事業費 173万円
- ▷フルート・バイオリンコンサートの開催や施設整備等市民会館運営費 3,769万円

る 予 算

一般会計予算構成図



(歳入予算構成図)



(歳出予算構成図)



標準経